

第4回大山町総合文化祭協賛事業

重要文化財

門脇家住宅

秋季一般公開のご案内！

重要文化財門脇家住宅（大山町所子）の秋季の一般公開日が下記のとおり決まりました。

門脇家住宅は鳥取県内の大型民家を代表する建物で、汗入郡西構の大庄屋を務めた門脇家が、明和6年（1769）に建てた茅葺き民家です。土間から見える高く組み上げられた太い梁が豪壮で、大庄屋の役宅としての機能を兼ね備えた造りとなっています。

また、文政年間（1818 - 30）に建てられた茶室「静寿庵」は、坪庭と調和して見事な景観をつくり出しています。この機会にぜひともご見学ください。



公開日 10月29日（土）～11月3日（木・祝）の間
9時～16時まで

入館料 大人 500円（団体20人以上の場合は400円）
高校生 300円 小中学生 200円

特別企画

悠揚の間ミニコンサート

～リコーダークラブ
「たまごサンドとアップルティー」～

いつでも誰でもアンサンブル！をモットーに活躍中のリコーダークラブが、クラシック曲からアニメソングまで幅広いレパートリーを、さまざまなりコーダーによる楽しい演奏でお届けします。



日時
10月29日（土）
16時30分～（30分程度）
（14時頃から公開リハーサルを予定）

主催：門脇家住宅等保存協力会
後援：大山町教育委員会
※事前申込み必要（先着50人程度）
申込み先：**0859-53-4062**
（門脇めいこ）

暮らしに溶け込む光彩
～ステンドグラスの愉しみ～

門脇家住宅の一般公開期間中、大山町陣構在住の清水 環さん（夢燈庵－ステンドグラス工房－主宰）と、教室の生徒さんの芸術作品の数々を展示します。

～ 清水 環さんプロフィール ～

島根県大田市生まれ。東京純心女子短期大学在学中にベルギー人ルイ・フランセンに師事しステンドグラスに興味を持つ。
1992年に米子市へ転居後、ステンドグラス作家への道を志し、個展などを開催。
2001年日本橋三越家庭画報大賞展に入選後、アトリエを陣構に移転。
2003年には御来屋駅舎に作品『EMPEROR GODAIGO STORY』を寄贈。
現在は依頼品製作や夢燈庵を主宰する傍ら、個展や教室展を開催。